	110 - 1 100-1		人必未证外心心力剧工咖啡人们业 大镇 劝才	1 12 TH								
事業担当課	会計 年度	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果
Α	ВС	D	E	F	G	Н	I	J	К	L	М	N
商工観光課 教育課 企画情報課 立川総合支所	3 1		● 事業対象 (ア)新産業創造館 (イ)余目第一小学校(特別支援教室) 立川小学校(保健室) 立川小学校(保健室) 立川中学校(特別支援教室) (ウ)農林第四まちづくりセンター (オ)余目第一、余目第二、余目第三、狩川まちづくりセンター ● 事業内容 (ア)貸オフィス空調設備更新 (イ)エアコン設置・更新 (イ)エアコン設置・更新 (ウ)水道設備政修 (エ)空調設備更新 (オ)トイレ手洗い自動水栓化 ● 交付金使途 設備更新費、機器設置工事費	27,333,900	27,333,900			R4.4.1	R5.3.31	他設における悠栄有数:0人	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 施設における感染者数:0人 換気機能付きの空調が整備され、感染防止対策として効果があった。(商工観光課) 建物全体での感染者数は0でないものの、設備を設置した部屋での感染はなかったと思われる。(教育課) 宿泊施設の空調設備更新による換気の徹底と、不特定多数の利用があるまちづくりセンタートイレ手洗いの自動水洗化により、基本的な感染対策を行った。(企画情報課) 水の安定供給が見込めるため、今後施設利用時に来場者や宿泊者に不便をかける心配も解消され、効果的であると思われる。(立川総合支所)
企画情報課	3 2	庄内町若者UIJター ン支援事業補助金	● 支援対象 (ア)46歳未満で要件を満たす移住者 ①県外から移住し、県内企業等に就職 ②県外から移住し、テレワークで転入前の業務を継続 (イ)次の要件を満たす町内事業者 ③庄内町商工会加入で移住者支援補助金を受けた方を正規 雇用 ● 支援内容(1人、1世帯、1事業者あたり) (ア)移住者支援補助金:100万円 テレワーク移住補助金:複数人世帯 50万円 単身世帯 30万円 (イ)移住者雇用促進補助金:60万円 ● 交付金使途 補助金	2,600,000	2,600,000			R4.4.1			A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B 移住者:2人 テレワーク移住世帯:0世帯 移住者雇用事業者:1事業者 本事業が呼び水となり、移住者の獲得につなげ ることができた。また、実績数は少ないが、移住 者を雇用した庄内町商工会の加盟事業所でも 不足していた人材を確保することができた。
商工観光課	3 3	テレワークを応援する町推進事業	● 支援対象 (ア) 町内にサテライトオフィスを開設しようとする町外事業者 (イ)(株)クラウドワークス主催の講座を受講する町内在住者 (ウ) 町内の宿泊施設に滞在し、テレワーク移住体験を行う町外在住者及び町内にサテライトオフィス開設を検討する町外事業者 ● 支援内容・事業内容 (ア)オフィス開設補助金 上限100万円(町湯回数券(11回券)2セット付)/事業者 (イ)オンライン講座スキルアップ補助金上限2万円/人 (ウ)滞在体験事業補助金 10万円/件 (エ)サテライトオフィスニーズ調査業務委託料 110万円 ● 交付金使途 補助金、報償費、委託料	1,100,000	1,100,000			R4.4.1	R5.3.31	講座文語名: 15人	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:C テレワークオフィス開設企業数:0社 講座受講者:9人 滞在体験者:0人 サテライトオフィス誘致のため、約10社と協議を 行ってきているが、誘致には至っていない。な お、引き続き誘致に向けた取り組みを行ってい く。
農林課	3 4	事業	● 支援対象 (ア) 庄内町種苗センターを利用した町内花き生産者 (イ) 庄内町花き振興会 ● 支援内容 (ア) 次期作に向けた種子代と庄内町種苗センター利用料1/5を種苗センターに補助することで、生産者の負担を4/5にする。 (イ) 庄内町花き振興会への負担金を増額し、町内外への花の展示及びプレゼント事業を行うことで、町内生産花き利用とPRを促進し、生産者支援と生産振興を図る。展示:町内小中学校、県庁、庄内総合支庁、南三陸町、役場庁舎 「ンゼント:結婚・出産祝、移住者交流会等イベント時等 ● 交付金使途 (ア)補助金 (イ) 庄内町花き振興会負担金	7,875,035	7,875,035			R4.4.1	R5.3.31	花の販売促進及び生産者への支援のため、予定事業を100% 実施することを成果目標とする。	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: A 予定事業実施率: 100% 本町の花き生産に関し、生産者の生産意欲維持に効果があったものと捉えており、さらに本町の花きの良さについて、広く認識を深めることができた。

【庄内町】令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

F	THT TIME	M - / / 1//	人思朱征对心地力剧生喘吁父们觉 美棋"划朱									※以行はAlt+Enter+一で
事業 担当課	会計 年度	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)	事業開始 年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果
Α	вс	D	E	F	G	н	I	J	К	L	М	N
農林課	3 5	米需給調整緊急支援 事業	● 支援対象 要件となる生産に取り組む町内農業者(農業再生協議会経由) ● 支援内容 (ア)飼料用米助成(複数年契約): 10aあたり6,000円 (イ)加工用米助成(低コスト化支援):10aあたり5,000円 (ウ)大豆助成(畝立て同時播種等先進的取組):10aあたり5,000円 (エ)そば輪作導入支援(飼料用米とそばの輪作計画に基づく作付け):10aあたり5,000円 (オ)高収益作物の大規模化(60a以上):10aあたり5,000円 ● 交付金使途補助金	28,539,100	28,539,100			R4.5.1	R5.3.31	コロナの影響による離農者:0人	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:B コロナの影響による離農者:0人 コロナ禍により主食用米の需要減少、価格下落 や加工用米の価格低下が問題となっている中、 支援により農業者の作物転換や低コスト化、単 収向上等に向けた取り組みを促し、農業所得確 保に貢献できた。
商工観光課	3 6	庄内町中小企業者緊 急支援給付金	● 支援対象 町内の中小企業者 ※ただし、国の事業復活支援金の給付の要件を満たす者及びまん延防止等重点措置を集中的に実施するため、山形県知事が行う営業時間の短縮要請の対象となった事業者を除く。 ● 主な要件 (ア)R4の1月又は2月の農業以外の事業収入の額がH31からR3までのいずれかの年の同じ月の売上と比較し20%以上減少していること (イ)「新しい生活様式」の実践例に基づき感染拡大防止に努めること (ウ)事業を継続する意思があること ● 支援内容 1事業を継続する意思があること ● 支援内容 1事業者あたり 10万円 ● 交付金使途 給付金事務費	1,010,690	1,010,690			R4.4.1	R4.9.30	売上が大きく減少した飲食店等事業者への支援を目的としているため、支給対象者に対し、9月までに100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 9月末時点の 支給対象者に対する支給率:100% 売上が減少した事業者に対し、速やかに給付 金の支払い行うことができた。
商工観光課	3 7	新型コロナウイルス 感染症対策相談業務 拡充事業	● 事業対象 庄内町商工観光課 ● 事業内容 新型コロナ対策業務のための事務補助員を配置 (配置期間:令和4年4月~令和5年3月) ● 交付金使途 会計年度任用職員(期限あり)の人件費	2,253,045	2,253,045			R4.4.1	R5.3.31		A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 町内事業者への申請支援件数:170件 上記業務に加え、利子補給業務、その他支援 事業についての補助業務を行ったことから、各 種支援について、迅速な対応が図られた。
商工観光課	3 8	江内町 机况子学有等	● 支援対象 武職情報サイト等を活用した採用活動に取り組む 町内の中小企業者 ● 支援内容 補助率1/2 1件あたり上限 20万円 ● 交付金使途 補助金	350,000	350,000			R4.4.1	R5.3.31	補助金活用事業者:5件	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B 補助金活用事業者:3件 多くの企業、事業所が人材不足の課題を抱えており、求人者の目に触れる機会の創出、自社の魅力のPRは、今後より重要性が増す支援策となるものと認識している。
商工観光課	3 9	庄内町飲食店等にぎ わい応援事業	● 支援対象 町内の飲食店、一店逸品研究会参加店等 ● 支援内容 「たべぶら」と「一店逸品」のコラボによるスタンプラリーで町内 飲食店・商店等の振興を図る。 (スタンブラリー実施時期: 令和4年9月~12月) ● 交付金使途 補助金	570,000	570,000			R4.4.1		参加店舗:90店舗 賞品交換者:360人 スタンブラリーアプリ新規DL数:500	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B 参加店舗:75店舗 賞品交換者:414人 スタンプラリーアプリ新規DL数:639件 商品交換者数が目標を超えており、一定の消 費喚起がなされたものと判断している。今後、 参加店舗数を増やす取り組みが大切となる。
商工観光課	3 10	庄内町コロナ対応商 店街販売促進緊急支 援事業	● 支援対象 セール等を実施する商店街等 ● 支援内容 感染症の影響により減退した消費回復を図るため商店街等 のセール開催に係る広告費用の一部を支援する。 (山形県中心市街地・商店街活性化支援事業費補助金との連携事業) 補助率 定額 定額上限 10万円 (補助率:町1/2、県1/2) ● 交付金使途 補助金	700,000	350,000			R4.4.1	R5.2.28		A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:B 2月末時点の 支給対象者に対する支給率:100% 感染症の影響により減退した消費回復を図るため、商店街等のセール開催に係る広告宣伝費 用を支援したことで、一定の負担軽減が図られたものと判断している。

Z	1H .	T 124.4		人欧宋亚对心地力剧生临时文刊金 美棋"划3									※以行はAlt+Enter+一で
事業担当課	会計年度	計 度 No	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)		事業完了 年月日	設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果
Α	В	С	D	E	F	G	н	I	J	K	L	М	N
建設課	3	13 40	定住応援住まいづく り補助金 【R3補正分】 【物価高騰分】	● 支援対象 対象工事・住宅取得を実施した町民 ● 支援内容 新型コーナウイルス感染症対策のための住宅の改築及び修 繕等を誘導するとともに、町内における住宅の建設工事による地域経済の活性化を図る。 また、原油価格・物価高騰の影響を受ける町民の町内の住宅取得を支援する。 (1)地域経済対策 + 感染症対策該当工事補助対象工事者の8% (2)地域経済対策該当工事・住宅取得工事・補助対象工事費の5%取得:住宅取得費の7% ※いずれも補助上限あり ● 交付金使途補助金	30,408,000	23,282,466	7,125,534		R4.4.1	R5.3.31	感染症対策リフォーム: 15件 経済対策住宅取得: 6件 経済対策リフォーム: 100件	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 感染症対策リフォーム:17件 経済対策住宅取得:16件 経済対策リフォーム:135件 感染症対策工事の促進はもちろんのこと、地域 経済の活性化を図ることができた。また、原油 価格・物価高騰の影響を受け、住宅の建築につ いても価格が上昇しているがこの事業により町 民の住宅取得について支援を行うことができ た。
企画情報課	3	14	行政情報デジタルコ ンテンツ活用事業	● 事業対象 庄内町役場 ● 事業内容 ・見やすくわかりやすいデジタルコンテンツ制作・配信のための整備 パソコン、タブレット等購入 映像編集ソフトライセンス ・対イン相談サービス利用 AI-OCRシステムライセンス ・会議等におけるデジタルコンテンツ利活用のための整備 大型ディスプレイ購入 WEBカメラ購入 プロジェクター・スクリーン購入 リモートワーク用パソコン・アクセス経費 ● 交付金使途 備品購入費 ライセンス使用料 サービス利用料 等	3,983,252	3,983,252			R4.4.1	R5.3.31	デザイン相談件数:36件 動画配信数:30件	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:B デザイン相談件数:26件 動画配信数:12件 来庁する機会を減らすため、デザイン相談室を 利用して、町からのチラシや行政資料を見やす く、わかりやすく作成することができた。また、タ ブレットを利用しての情報発信により、その場所 によりに発信できた。 るように発信できた。
商工観光課	3	15 41	業 【R3補正分】	● 支援対象 一般消費者 及び 町内の中小企業者等 ● 支援内容 キャッシュレス決済の金額の15%に相当するポイントを付与する(1ヶ月最大5,000円相当) 実施期間:9月~10月 ● 交付金使途 ポイント還元にかかる費用 事務費 等	62,220,980	31,132,785	1,712,195		R4.5.1	R5.3.31	キャッシュレスにより地元で消費される金額450,000千円	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A キャッシュレスにより地元で消費された金額 391,687千円 町内において、キャッシュレス決済が普及し、ま た一定の消費が生み出されたことに加え、消費 者の負担軽減にもつながったものと判断してい る。
子育て応援課	3	16	子ども食堂支援事業	● 支援対象 子ども食堂運営団体 ● 支援内容 テイクアウト等にかかる経費の支援 居場所や人とのつながりの喪失による孤立化を 社会全体で防ぐための研修を受ける費用の支援 ● 交付金使途 支援金	100,000	100,000			R4.6.1	R5.3.31	子ども食堂実施における感染者数:0人	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 子ども食堂実施における感染者数:0人 子ども食堂運営の支援として速やかに支給できた。
子育で応援課 教育課	3	17	子育で施設安全·安 心確保事業	● 支援対象 (ア)認定こども園からふる、すくすく保育園 (イ)子育て支援センター、学童保育所 (ウ)町内幼稚園 ● 支援内容 (ア)遊戯室への空調設備設置(感染症対策) 網戸・間仕切り、モニター付きインターホン等 設置費用等を支援 (イ)網戸設置、CO2濃度計購入 (ウ・モニター付きインターホン設置 ・預かり保育室の空調設備更新(感染症対策) ・保健衛生用品及び備品購入 (消毒薬・(消毒薬・(消毒薬・(消毒薬・(消毒薬・(消毒薬・(消毒薬・(水)))・(水)・(水)・(水)・(水)・(水)・(水)・(水)・(水)・(14,205,579	14,205,579			R4.7.1	R5.3.31	施設内感染者数:0人	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 施設内感染者数:0人 感染拡大に伴い、施設内での感染者は多くあったが、一定程度、感染対策として効果はあったと思われる。(子育て応援課) 施設内での感染は0ではないものの、園児の送迎や来客時の対面による感染は無かったと思われる。(教育課)

											Machinaries Enter C				
事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果		
Α	В	С	D	E	F	G	н	I	J	К	L	М	N		
子育て応援課	3	18	子育で施設原油価格・物価高騰等緊急 対策支援事業	● 支援対象 3施設 (余目保育園・すくすく保育園・認定こども園からふる) ● 支援内容 原油価格・物価高騰等の影響により値上がりした 給食等の賄材料費を支援し、給食費を値上げしないことで保護者の負担軽減を図る。 支援額 余目保育園:1,001千円すくすく保育園:673千円 認定こども園からふる:591千円また、光熱費を支援することで事業者の施設運営負担の軽減を図る。 支援額 余目保育園:445千円すくすく保育園:417千円認定こども園からふる:604千円 ● 交付金使途支援金	3,731,000		3,731,000		R4.4.1	R5.3.31	原油価格・物価高騰を理由とした保育料・給食費の値上げ額: 0円	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 原油価格・物価高騰を理由とした 保育料・給食費の値上げ額:0円 保育料・給食費の値上げをしないことで、保護 者の負担軽減につながった。		
教育課	3	19 42	学校給食費等保護者 負担軽減事業 【R3補正分】 【物価高騰分】	● 支援対象 子育て家庭 ● 支援内容 原油価格・物価高騰等の影響により本来給食費に反映される 値上がり分を据え置きし、保護者の負担軽減を図る。 ・中学校:27.91円×197食×548人 ・小学校・幼稚園:22.11円×201食×1,051人 (12ヶ月分、千円未満切捨) ● 交付金使途 値上がり分据え置きにかかる費用 (賄材料費の値上がり相当分)	7,366,214	4,484,214	2,882,000		R4.4.1	R5.3.31	原油価格・物価高騰を理由とした給食費の値上げ額:0円	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: A 原油価格・物価高騰を理由とした 給食費の値上げ額: 0円 原油価格・物価高騰等の影響により本来給食 費に反映される値上がり分を据え置きし、保護 者の負担軽減を図った。		
農林課	3	20	庄内町種苗センター 事業継続支援事業	● 支援対象 庄内町種苗センター ● 支援内容 原油価格及び物価高騰の影響による経費掛かり増しや、コロナ禍における消費縮小に伴う施設利用の低下により経営に影響を来たしている施設の事業継続を図ることにより、町内花き生産者が安価で花苗を調達し、安定した経営ができるよう支援する。 ・燃料費:A重油量×R3単価との差額・資材費:トレー、用土、農薬、肥料の使用量に応じR3単価との差額・施設利用料:利用数に応じR3とR4の比較減少数×利用料金金	2,289,383		2,289,383		R4.4.1	R5.3.31	種苗センター利用者増加数:8経営体	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:B 種苗センター利用者増加数:▲2経営体 種苗センターを利用する経営体が増加とはならなかったものの、利用数(苗数)はコロナ禍前まで戻りつつある。		
商工観光課	3	21 43 44	庄内町運送事業者等 緊急支援給付金 【R3補正分】 【物価高騰分】 【重点交付金】	● 支援対象 町内の運送事業者等 ● 支援内容 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や燃料価格の高騰によって大きな影響を受けている町内の運送事業者等を支援するために給付金を支給する。 【実施期間】第1弾:9~10月 第2弾:1~2月・山形県運送事業者原油価格高騰支援給付金の支給を受ける事業者トラック1台につき 3万円・貨物軽自動車運送業を営む事業者トラック1台につき 1万円・山形県地域公共交通事業者原油高騰等支援金の支給を受ける事業者タクシー1台につき 2.5万円・運転代行業を営む事業者運転代行車1台につき 2.5万円・運転代行業を営む事業者運転代行車1台につき 2.5万円	13,951,680	4,651,680	4,670,000	4,630,000	R4.7.1	R5.3.31	支援を目的としているため、支給対象者に対し、3月までに 100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 燃料価格が高値で推移しているため、運送業 者等に対する支援については、今後より重要性 が増すものと認識している。		

	1717年大学のデューン・フェンスの大学の一般の一般の一般の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の										A941100 11 1100 1					
事業担当課	会計 年度	No	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)	事業開始 年月日		設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果			
А	В	С	D	E	F	G	Н	I	J	К	L	М	N			
保健福祉課	3	22	通院等交通費助成事 業	● 支援対象 障害者社会参加移動支援事業対象者 医療機関通院交通費助成事業対象者(人工透析) ● 支援内容 地元商品券(ゆりカード) 5,000円分 原油価格の高騰や新型コロナウイルス感染症の影響が長引 く状況を踏まえ、通院等に必要な交通費の一部を助成する。 ● 交付金使途 商品券購入費、郵送料	3,150,534	3,150,534			R4.7.1	R5.3.31	支援を目的としているため、支給対象者に対し、3月までに 100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 燃料費高騰により、交通費の一部を助成したこ とにより支給対象者に対し支援することができ た。			
農林課	3	23		● 支援対象 町内の畜産農家等 養豚(一貫・肥育)、肉用牛(繁殖・肥育)、酪農(乳用牛)、家きん(採卵鶏) ● 支援内容 ①配合飼料:工場渡価格の価格上昇前平均価格と R4.4価格の差額の1/10相当額を補助する。(≒2,700円/t・月) ②粗飼料:輸入価格の価格上昇前平均価格とR4.4価格の差額の1/10相当額を補助する。(肥育牛:110円/頭・月、繁殖牛:430円/頭・月、酪農:620円/頭・月) ・中規模経営体:上限10万円/月 ・大規模経営体:上限15万円/月 ● 交付金使途 補助金	17,249,940		17,249,940		R4.7.1	R5.3.31	畜産農家等離農数:0件	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B 畜産農家等離農数:0件 物価高騰に起因する経費の掛かり増しにより減収している畜産農家等の経営安定に一定程度 寄与できた。			
農林課	3	24 45 46	庄内町稲作農業応援 補助金 【R3補正分】 【物価高騰分】 【重点交付金】	● 支援対象 町内の生産者(農業再生協議会経由) ● 支援内容 肥料の価格上昇分を助成し、農業所得確保と経営継続を図 る。 主食用稲、特栽、直播:10aあたり1,000円 ● 交付金使途 補助金 事務費	40,181,300	21,902,577	12,335,972	5,942,751	R4.9.1	R5.3.31	資材高騰による離農者数:0件	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B 資材高騰による離農者数:0件 令和4年作へ対する資材高騰支援として、迅速 に支援を実施することができた。			
子育て応援課	3	25 47	【物価高騰分】	● 支援対象 (ア)低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活 支援特別給付金(ひとり親世帯分)の受給者(児童数:180人) 人) (イ)同上(ひとり親世帯以外分)の受給者(児童数:145人) ● 支援内容 支援金 1人あたり50,000円 ● 交付金使途 支援金	16,664,730	4,384,781	12,279,949		R4.9.1		原油価格・物価高騰等による低所得の子育で世帯に対する 経済的支援のため、3月までに100%支給することを成果目標	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 原油価格・物価高騰等による低所得の子育て 世帯に対し、速やかに支給できた。			
保健福祉課	3	26	冬の生活応援灯油購 入費助成事業	● 支援対象 (ア)高齢者のみの世帯:600世帯 (イ)重度心身障害者が属する世帯:56世帯 (ウ)ひとり親家庭の世帯:61世帯 (エ)生活保護世帯:62世帯 ● 支援内容 (ア)~(ウ) 地元商品券(ゆりカード) 1件あたり10,000円分 (エ) 地元商品券(ゆりカード) 1件あたり5,000円分 ● 交付金使途 商品券購入費 【補足】 山形県低所得世帯の冬の生活応援事業費補助金の対象 世帯である(ア)~(ウ)については、1件あたり5,000円が上乗せされていますが、この5,000円に対して県から補助金として 2,500円が財源充当されることになります。	8,100,000		2,250,000		R4.9.1		支援を目的としているため、支給対象者に対し、3月までに 100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 燃料費高騰により、灯油購入費の一部を助成したことで、支給対象者の負担を軽減することができた。			

KALI 1-12 [31		1 /2 49	<u> _ </u>	个您未让对心地力剧工咖啡又们或 关税 劝木	~1×111								* CONTRACT LINE T
事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)		事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果
Α	В	С	D	E	F	G	н	I	J	К	L	М	N
保健福祉課	3	27	生活困窮者世帯コロナ対応生活応援事業	● 支援対象 (ア)4月1日から令和5年2月28日までの間に、社会福祉協議会より生活福祉資金(特例貸付及びその他)の貸付を受けている世帯見込み計:64世帯(世帯員167人) (イ)4月1日から令和5年2月28日までの間に、社会福祉協議会に対し生活困窮に係る相談を継続的に行っている世帯見込み計:30世帯(世帯員64人) ● 支援内容 (ア)及び(イ)に対する支援地元商品券(ゆりカード):1人あたり30,000円分(イ)に対する支援地元産米:1世帯あたり最大20kg(10kg×2回) ● 交付金使途地元産米:大選入費配送・郵送費商品券購入費	5,167,195		5,167,195		R4.9.1	R5.3.31	100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 生活が困窮している方へ米や金券での支援により、次のステップへのつなぎの一端となった。
商工観光課	3	28	庄内町中小企業者原 油価格·物価高騰緊 急支援事業	● 支援対象 町内の中小事業者 ※ただし、事業No.29庄内町製造業者燃料費等高騰緊急支援 事業の対象となったものを除く ● 支援内容 給付金(県事業への上乗せ支援) 山形県原油価格・物価高騰緊急支援給付金(第二弾)の支給 を受ける中小企業者に上乗せ 法人:10万円 個人事業主:5万円 ● 交付金使途 事務費	8,797,478		8,797,478		R4.11.1	R5.3.31	支援を目的としているため、支給対象者に対し、3月までに	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 燃料価格や諸物価高騰により難しい情勢に置 かれている事業所に対する支援であり、迅速な 対応が図られたものと判断している。
商工観光課	3	29	庄内町製造業者燃料 費等高騰緊急支援事 業	● 支援対象 町内の製造業者 ※ただし、事業No.28庄内町中小企業者原油価格・物価高騰 緊急支援事業の対象となったものを除く ● 支援内容 補助金 令和4年7~9月分のいずれかの月の燃料費(ガソリン代、灯油代、軽油代、重油代に限る)及び光熱費(電気代及びガス代)の合計から前年同月に使用した燃料費及び光熱費の合計額を差し引いた額(千円単位) 補助館:下限10万円~上限200万円 ● 交付金使途 補助金 事務費	9,715,776			9,715,776	R4.11.1		支援を目的としているため、支給対象者に対し、3月までに	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 燃料費、光熱水費の高騰により、厳しい情勢に 置かれている製造業者に対する支援であり、迅 速な対応が図られたものと判断している。
教育課	3	30 48 49	学校給食費等無償化 による子育で世帯応 援事業 【R3補正分】 【物価高騰分】 【重点交付金】	● 支援対象 子育て家庭 ● 支援内容 ・給食費 中学校:6,000円×3か月×548名 小学校:5,300円×3か月×848名 幼稚園:4,000円×3か月×144名 ・3歳児以上月額副食費 保育認定:4,500円×3か月×162名 教育認定:4,000円×3か月×14名 ● 交付金使途 無償化にかかる費用	26,247,291	3,003,702	5,950,099	17,293,490	R4.11.1	R5.1.31		A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 原油価格・物価高騰を理由とした 給食費の値上げ額:0円 原油価格・物価高騰等の影響が子育て世代へ 長引く状況を踏まえ、3ヵ月間の給食費の無償 化を実施した。生活費負担の軽減を図り、子育 て世帯への支援を実施できた。

事業 担当課	会計年度	t No	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)	事業開始年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果
Α	В	С	D	Е	F	G	н	I	J	К	L	М	N
子育て応援課	3	31	エネルギー・物価高 騰に伴う子育て世帯 支援事業	● 支援対象 子育て世帯 (ア)令和4年10月分の児童手当受給者:1.662名 (15歳の誕生日後の最初の3月31日までの児童を養育している方) (イ)15歳~17歳までの児童の保護者:430名 (令和4年4月1日現在で15歳から17歳までの児童を養育する方) ※支援対象外(既に支援を受けている方等) ・子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の対象となった受給者・公務員 ● 支援内容 支援会:1人あたり10,000円 ● 交付金使途 支援金、郵送料、名簿作成手数料、振込手数料 セブン銀行ATM送金手数料、事務消耗品	20,934,546			20,934,546	R4.11.1	R5.3.31	100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:B 3月末時点の 支給対象者への支給率:100%(事業(ア))、79% (事業(イ)) 子育て世帯への支援として、速やかに確実に支 給できた。(イ)の事業は、高校生等の養育者を 限定に実施したが、申請率は8割程度であっ た。
保健福祉課	3	32 50 51	高齢者、障がい者 施設の原油価格 高騰対策支援事 業 【R3補正分】 【物価高騰分】 【重点交付金】	● 支援対象 町内に住所を有する高齢者、障がい者施設 高齢者施設・事業所: 15事業所 障がい者施設: 7事業所 ● 支援内容 支援会 ・入所者30名以上の施設:1万円×事業所の定員人数 ・入所者30名未満の施設:30万円 ・通所サービス・小規模多機能型居宅介護:20万円 ・訪問サービス、居宅介護支援:10万円 ● 交付金使途 支援金	9,890,000	7,890,000	1,000,000	1,000,000	R4.11.1	R5.3.31	100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 光熱費高騰により支援を行ったことで、支援対 象者の負担を軽減することができた。
指定管理 施設管理課	3	33	庄内町指定管理者光 熱費高騰支援事業	● 支援対象 町内施設の指定管理者 ● 支援内容 指定管理施設にかかる光熱費の高騰分の支援 令和4年度各月電気・ガス使用量の実績 × 燃料費調整額等の差額(対前年度同月との差額) 内訳 ・まちづくりセンター(5施設) ・温泉施設(1施設) ・文化ホール(1施設) ・体育施設(15施設) ・種苗センター(2施設) ・健産物交流施設(直売所)(1施設) ・カート場(1施設) ・カート場(1施設) ● 交付金使途 指定管理委託料(高騰分)	20,034,038			20,034,038	R4.4.1	R5.3.31	100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 育苗生産施設の効率的使用を行い電力・ガス 使用量の節減を図るとともに、経営に直接影響がある電気・ガス料金の高騰分の支援を受けたことにより、継続的な事業運営が図られた。(種苗センター) 当初見込めなかった変動(電気は11月からの市場連動、ガスは12月と2月からの単価の値上げ等)があり、当初の申請額通りにはいかなかったが、施設の管理運営ができた。(文化ホール・体育施設) 電気・ガスの高騰分により不足分を100%支給できたので、指定管理者の施設管理に十分な支援となった。(まちづくりセンター・温泉施設・農産物交流施設・カート場)
企業課環境防災課	3	34	小	● 支援対象 (ア)町の上水道利用世帯・事業所等(公共施設等は除く) (イ)上記に該当しない世帯(井戸水等利用世帯) ● 支援内容 (ア)令和5年1月~3月分の上水道基本料金の免除 (イ)地元商品券(ゆりカード) 3,000円分 ● 交付金使途 (ア)上水道基本料金免除にかかる費用 システム改修費 お知らせチラシ印刷折込手数料 (イ)商品券購入費 郵送料 事務費	31,226,660	31,226,660			R4.12.1	R5.3.31	井戸水寺利用世帝へ3月までに100%支稿することを成果日 	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: A ・給水世帯: 官公庁を除く給水世帯の水道基本料金= 30,695,500円(3ヶ月間) ・井戸水等利用世帯: 3月末時点の 支給対象者への支給率: 100% 上水道利用者の負担軽減につながった。(企業課) 対象となる54世帯全てへ支給を行うことができ、生活応援へつながった。(環境防災課)

【庄内町】令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象 事業総額 (円)	交付金 充当額 【R3補正分】 (円)	交付金 充当額 【物価高騰分】 (円)	交付金 充当額 【重点交付金】 (円)	事業開始年月日		設定した評価指標	事業効果の 判断指標	検証結果
А	В	С	D	E	F	G	н	I	J	К	L	М	N
農林課	3	35	農業水利施設原油価 格高騰対策事業	● 支援対象 最上川土地改良区 (国、県、団体営で施工した揚水・排水施設: 43施設) ● 支援内容 R4年4月~9月までの電気料金上昇分の一部 (R4電気料-R3電気料) 補助率: 1/2 ● 交付金使途 補助金	3,225,399			3,225,399	R4.4.1	R5.3.31		A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 事業者への支給率:100% 農業者が構成員となる土地改良区における農 業水利施設の電気料金高騰に対する支援を 行ったことで、農業者の負担軽減が図られた。
保健福祉課	3	36	妊娠出産子育て支援 交付金 【国庫補助事業】	【国庫補助事業】 ● 支援対象 町内に住所を有する妊婦と令和4年4月1日以降 出生した児の養育者 ● 支援内容 (ア)妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じる伴走型相談支援の充実 (イ)妊婦・子育て世帯への経済的支援 ①出産応援給付金 妊婦1人あたり5万円令和4年4月1日以降、母子手帳交付を受けた方及び出産した方。 ②子育て応援給付金 出生児1人あたり5万円令和4年4月1日以降出生した児の養育者 ● 交付金使途 給付金、事務費 ■伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的事業 財源内訳:国2/3、県1/6、町1/6	10,488,697		1,733,000		R5.1.1	R5.3.31	支援を目的としているため、支給対象者に対し、3月までに 100%支給することを成果目標とする。	A:効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 3月末時点の 支給対象者への支給率:100% 伴走型相談支援事業を実施し、8ヵ月面談と給 付金申請を行った。訴求対象者には郵送通知 し、年度末までの給付を完了した。
教育課	3	37	デジタル田園都市国 家構想推進交付金 【国庫補助事業】	【国庫補助事業】 ● 事業対象 町内小中学校 ● 事業内容 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため友好町とのオンラインによる交流や学習に利用する GIGAスクールネットワークの通信強化を図る。 【事業名: GIGAスクールネットの通信環境強化によるオンラインFull活用事業】 ● 交付金使途 工事費 回線使用料 プロバイダ利用料 機器導入費	2,225,066	1,112,000			R4.4.1	R5.3.31	・友好町とのオンライン交流事業の満足度:80% ・授業中におけるネットワーク起因の通信トラブル件数:0件	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:B ・友好町とのオンライン交流事業の満足度:66.67% ・授業中におけるネットワーク起因の通信トラブル件数:3件 目標値には達成しなかったものの、以前よりも通信状況が安定し、一定の効果は得られた。オンライン交流の満足度いついては、通信相手方のシステム環境が満足度を左右した。ネットワークトラブルの件数も以前よりは少なくなったが、さらに改善を図るためネットワーク構築業者と検証・改修を検討している。
企画情報課	3	38	地域少子化対策重点 推進交付金 【国庫補助事業】	【国庫補助事業】 ● 支援対象 町内に住所を有する夫婦ともに39歳以下で夫婦の合計所得が400万円未満の世帯 ● 支援内容 新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な理由で結婚をためらう若者を後押し支援するもの。 住宅賃借費用支援金 29歳以下:上限600千円×7件=4,200千円 39歳以下:上限300千円×2件=600千円 (財源内訳:国2/3、町1/3) ● 交付金使途 給付金、事務費	5,586,000	2,386,000			R4.4.1	R5.3.31	又族什致 29歳以下: 7件 29歳以下: 2件	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A 支援件数 29歳以下:10件 39歳以下:5件 広く周知をしたことで、想定を超える申請があ り、多くの新婚世帯に対し経済的支援ができ た。
教育課	3	39	学校保健特別対策事 業費補助金 【国庫補助事業】	【国庫補助事業】 ● 事業対象 町内小中学校 ● 事業内容 学校での集団感染のリスクを避けるために必要な備品や消耗 品を購入する。 ● 交付金使途 消耗品費、備品購入費	1,050,000	525,000			R4.4.1	R5.3.31	校内感染者数:0人	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 校内感染者数:619人 校内感染者数は0ではないものの、消毒薬等衛生用品や喚起対策のための備品を購入したことで集団感染リスクを回避できた。

計 450,522,508 229,403,000 89,173,745 82,776,000